

お知らせ

平成 25 年 9 月 2 日
株式会社農林漁業成長産業化支援機構

サブファンドによる出資に対する同意決定(第1陣案件)と
これまでの取組状況について

株式会社農林漁業成長産業化支援機構（以下、「A-FIVE」という。）（本社：東京都千代田区、代表取締役社長 CEO 大多和 巖）は、株式会社農林漁業成長産業化支援機構法に基づき、6次産業化を通じた農林漁業者の所得向上・農山漁村の活性化等を目的に、平成 25 年 2 月に開業しました。

開業から半年を経過しましたが、今般、第 1 陣となるサブファンドから 6 次産業化事業体への出資に対する同意決定を行いましたので、その内容とあわせて、現在の当機構の取組について、農林漁業者やパートナー企業（2次・3次産業事業者）からの相談受付状況や、相談内容の一例についてお知らせします。

A-FIVE では、引き続き、より多くの地域でのサブファンド設立を進めていくとともに、これら全国各地のサブファンドと連携し、農林漁業者とパートナー企業の連携によるバリューチェーンの構築に向けて、取り組んでまいります。

（問い合わせ先）
株式会社農林漁業成長産業化支援機構
企画管理本部
Tel : 03-5220-5885

サブファンドによる出資に対する同意決定（第1陣案件）と これまでの取組状況について

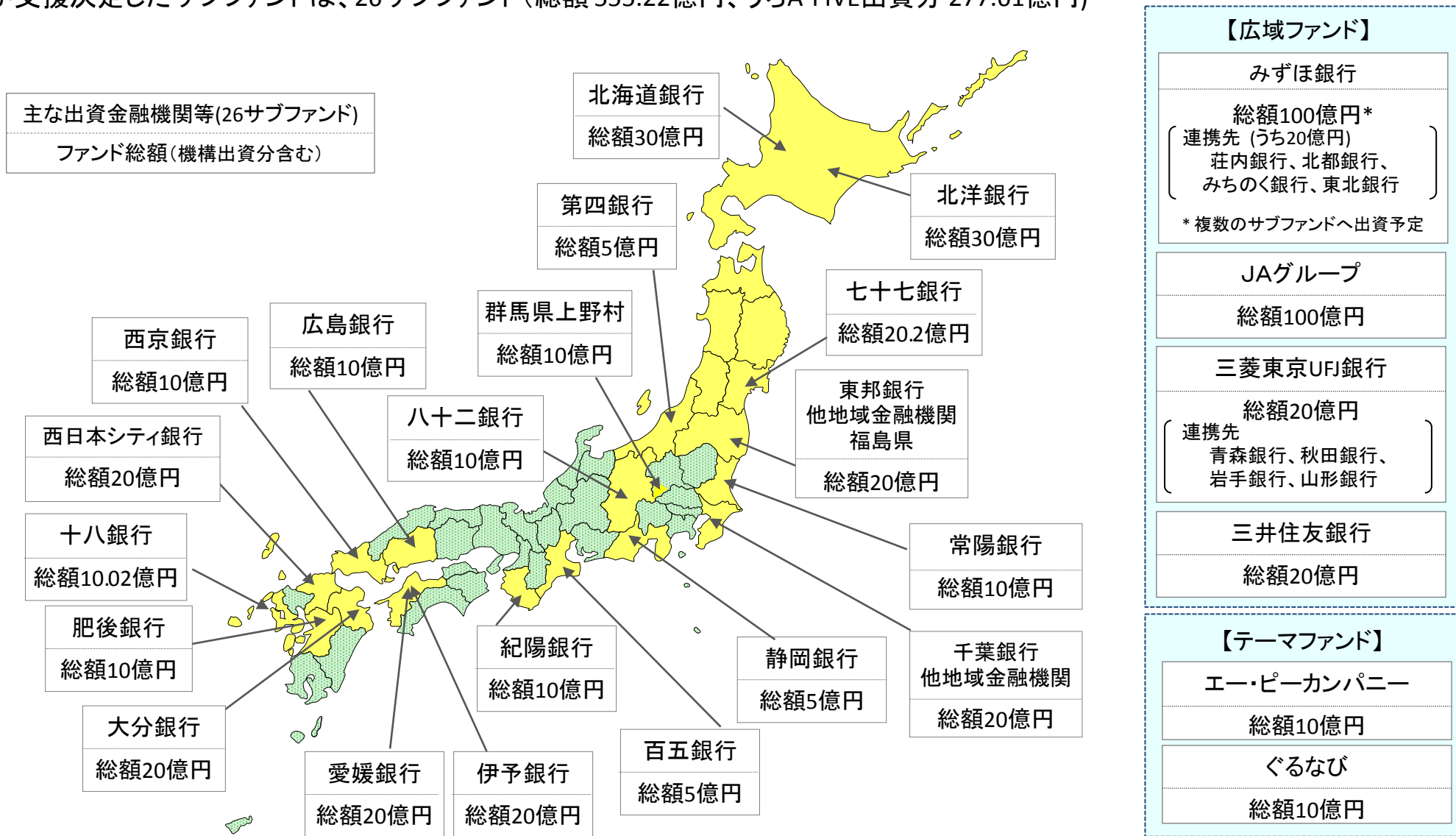
平成25年9月2日

A-FIVE

株式会社農林漁業成長産業化支援機構

サブファンド設立状況

各地の地域金融機関、メガバンク及び事業会社等が出資主体となってサブファンド設立を進めており、2013年8月末までにA-FIVEが支援決定したサブファンドは、26サブファンド(総額 555.22億円、うちA-FIVE出資分 277.61億円)

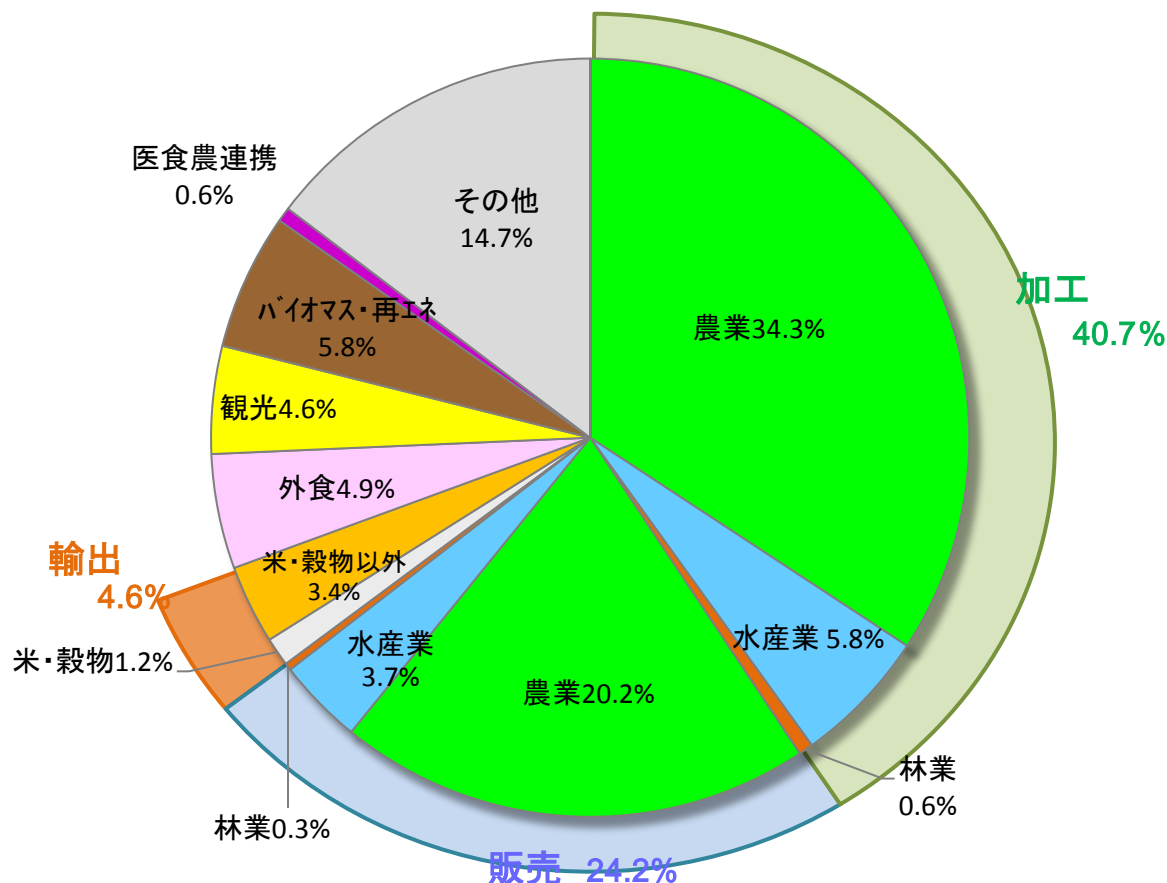


※ 当資料は支援決定ベースで作成。

ご相談内容の内訳

各サブファンドや農林漁業者等から総計327件のご相談をいただき、支援案件の検討を推進。農業分野を中心に、加工、販売など食品製造・流通関係の取り組みに関するご相談が多いが、それ以外にも水産、輸出など、多岐にわたる分野から、ご相談をいただいている状況。

ご相談案件の業種別分類 (2013年2月－7月期累計)



| 業種分類 | 件数 | 構成比 |
|---------------|-----|--------|
| 加工 | 133 | 40.7% |
| 農業 | 112 | 34.3% |
| 水産業 | 19 | 5.8% |
| 林業 | 2 | 0.6% |
| 販売 | 79 | 24.2% |
| 農業 | 66 | 20.2% |
| 水産業 | 12 | 3.7% |
| 林業 | 1 | 0.3% |
| 輸出 | 15 | 4.6% |
| 米・穀物 | 4 | 1.2% |
| 米・穀物以外 | 11 | 3.4% |
| 外食 | 16 | 4.9% |
| 観光 | 15 | 4.6% |
| バイオマス・再生エネルギー | 19 | 5.8% |
| 医食農連携 | 2 | 0.6% |
| その他 | 48 | 14.7% |
| 合計 | 327 | 100.0% |

※複数の事業にまたがる場合は、主要な事業で計上

ご相談内容の一例

全国各地の農林漁業者等から、様々なご相談を受けており、今後も、農林漁業者の所得向上、農山漁村の地域活性化等の観点から、より多くの案件の早期具現化を図っていく方針。

地域農産物の販路創出・拡大プロジェクト

JAが協同組合として、また全国域をカバーする組織として、他業態と連携し、地域農産物の新たな販路の創出・拡大等の取り組みを行うことにより、地域農業者の所得向上や地域活性化を図る

地域特産果実の加工・販売プロジェクト

パートナー企業のノウハウ・販路を活用して、地域特産果実の販売を消費地へ拡大し、農業者の所得向上及び地域雇用の拡大を図る

地域特産物の販売拡大プロジェクト

地域特産ブランド農産物の加工・販売ルートを確立することにより、一大生産地の形成を狙い、地域一帯の農業者の所得向上を図る

地域農産物直売プロジェクト

地域農業者(畜産業者を含む)と地域外食企業が連携し、優れた農産物にさらに付加価値をつけて販売し、農業者の所得向上、加工・販売事業を通じた地域雇用の拡大を図る

<支援同意決定済み>

地元産ぶどうのワイナリープロジェクト
(詳細は後述)

復興再生プロジェクト

地域農業者と自治体や関連企業との連携により、地域ブランドを活用した特産物・産品を全国展開させ、域内農業者の生産再開を支援し、地域の復興を図る

<支援同意決定済み>

植木・盆栽グローバル展開プロジェクト
(詳細は後述)

<支援同意決定済み>

沖縄車えび
周年販売プロジェクト
(詳細は後述)

※上記の内容は、ご相談いただいた内容の一例を記載したものであり、サブファンドや当機構による支援が決定したものではありません。

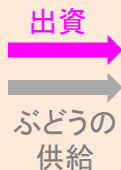
地元産ぶどうのワイナリープロジェクト

北海道余市町のワイン用ぶどうを使ったワイン製造と地場産食材を使ったレストラン運営、自家製ワインや地場産野菜、果物及び水産加工品などを販売する売店等の複合事業

事業者：株式会社OcciGabi Winery 所在地：北海道余市郡余市町
 出資決定時期：2013年9月 出資決定額：76百万円 サブファンド*：北洋6次産業化応援ファンド投資事業有限責任組合

農林漁業者

- ・ワイン用品種ぶどうの生産



周辺農業者

ぶどう生産者

- ・ワイン用品種ぶどうの生産

肥料・ぶどう苗木業者

- ・肥料、ぶどう苗木、杭

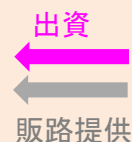
周辺農地所有者

- ・農地賃貸



オチガビ ワイナリー (株)OcciGabi Winery

- ・北海道余市町産ぶどうを原料に使用した特色あるワインの醸造
- ・見学型ワイナリー、自家製ワインと地場産食材を使用したレストラン及び売店などの複合的施設の開設
- ・地元でワイナリー事業を希望する人へのワイナリースクール運営



パートナー

- ・OcciGabi Wineryからワインを仕入れ、直営小売店網を活用し、全国で販売する計画



北洋6次産業化応援ファンド 投資事業有限責任組合

ぶどう生産者の
 高付加価値の販路拡大

地域の雇用拡大

地域ブランドの
 普及促進

ワイン・ツーリズムに向けた
 魅力ある地域づくり

*「株式会社農林漁業成長産業化支援機構法」に基づき、A-FIVEが地域金融機関等と組成。A-FIVEが50%を出資。

植木・盆栽グローバルプロジェクト

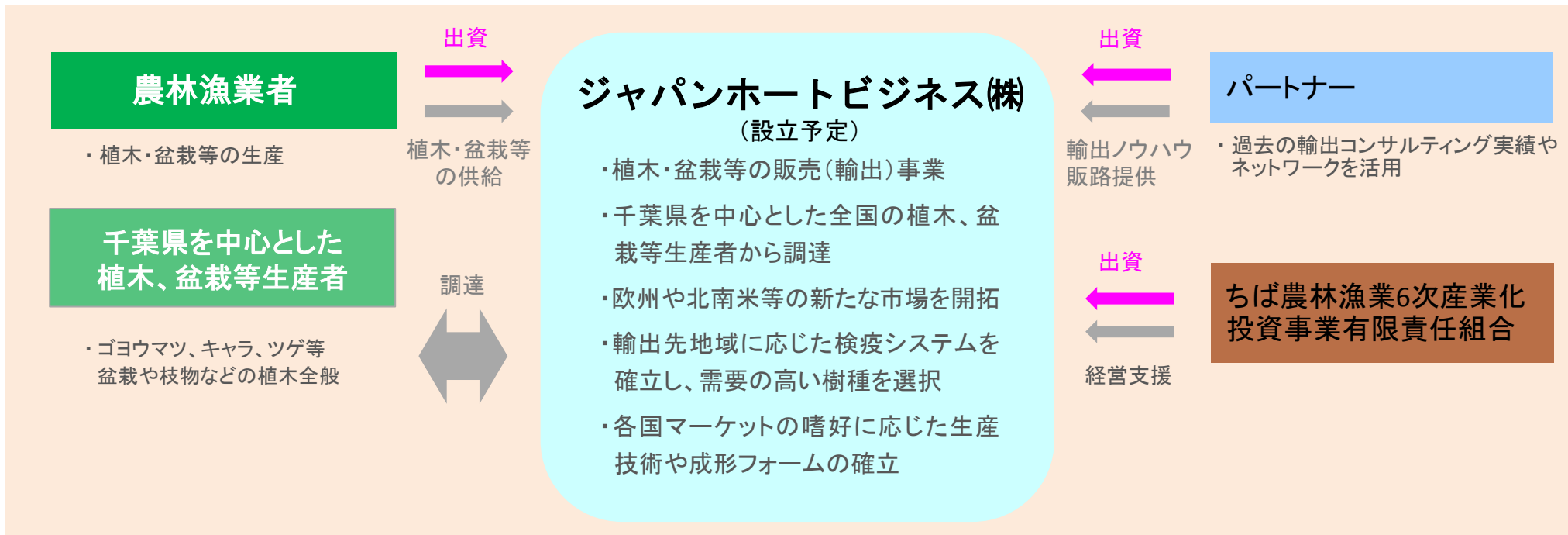
千葉県を中心に全国各地から調達した、植木、盆栽を高付加価値化し、欧州、アジアや北南米等の市場に輸出する事業

事業者：ジャパンホートビジネス株式会社(設立予定)
出資決定時期：2013年9月

所在地：千葉県富里市

出資決定額：50百万円

サブファンド*：ちば農林漁業6次産業化投資事業有限責任組合



植木・盆栽生産者の
輸出販路拡大

地域の雇用拡大

後継者育成

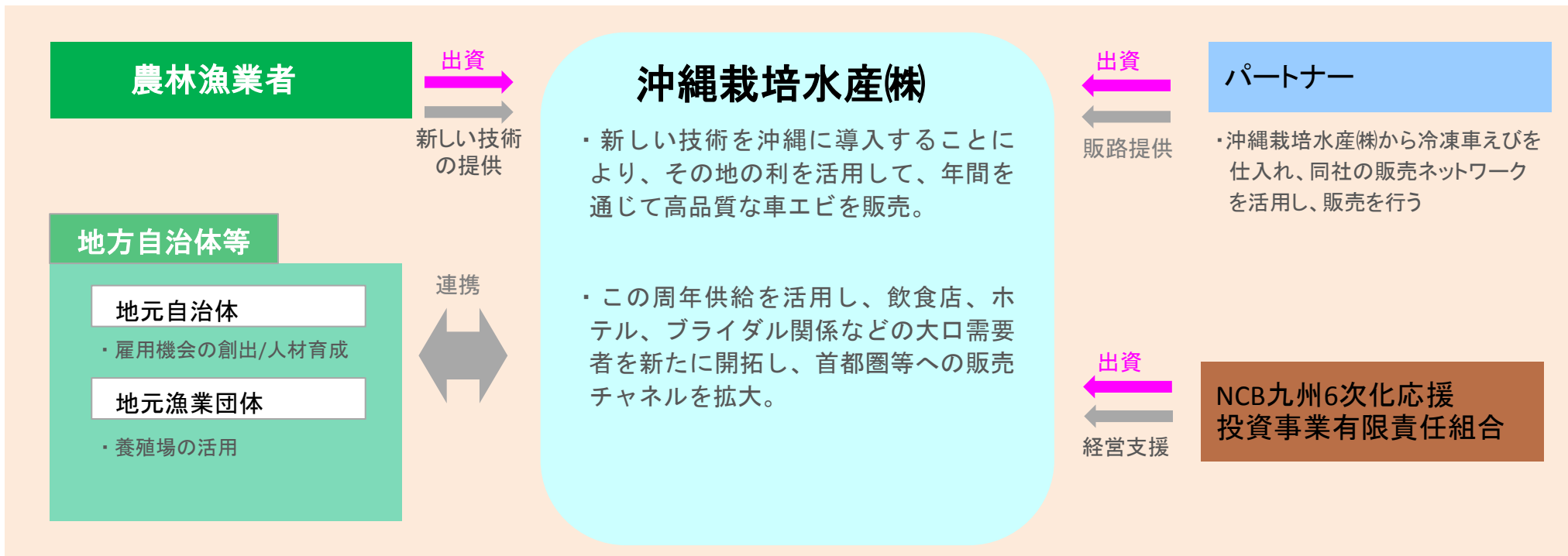
日本の植木・盆栽文化の
世界への普及促進

*「株式会社農林漁業成長産業化支援機構法」に基づき、A-FIVEが地域金融機関等と組成。A-FIVEが50%を出資。

沖縄車えび周年販売プロジェクト

新しい技術を沖縄県与那国島に導入することにより、高品質な車えびの周年販売を実現し、大口需要者の開拓等を通じて大消費地に販売チャネルを拡大。

事業者：沖縄栽培水産株式会社 所在地：沖縄県八重山郡与那国町
 出資決定時期：2013年9月 出資決定額：40百万円 サブファンド*：NCB九州6次化応援投資事業有限責任組合



離島の産業育成

地域の雇用拡大

未利用地域資源の活用

国内の養殖車えびの高付加価値の販路拡大

*「株式会社農林漁業成長産業化支援機構法」に基づき、A-FIVEが地域金融機関等と組成。A-FIVEが50%を出資。

参考資料:サブファンド一覧

平成25年8月26日現在

| サブファンド名 | GP(注1)に関する情報 | 出資構成(注2) | 支援額(注2・3) (総額) | 存続期間 | 備考 (サブファンド所在地) |
|--------------------------------------|--|---|---------------------------|-------|-------------------|
| 【3月25日支援決定：18ファンド】 | | | | | |
| 上野村活性化 投資事業有限責任組合 | 一般社団法人上野村産業情報センター (代表者)松元 平吉 (所在地)群馬県多野郡上野村大字楢原 310-1 | 上野村：499 百万円 一般社団法人上野村産業情報センター：1 百万円 (株)農林漁業成長産業化支援機構：500 百万円 | 500 百万円 (1,000 百万円) | 15 年間 | 群馬県 |
| 投資事業有限責任組合さいきょう農林 漁業成長産業化ファンド | (株)エス・ケイ・ベンチャーズ (代表者)西 祐司 (所在地)山口県周南市銀南街 4 番地 | (株)西京銀行：490 百万円 (株)エス・ケイ・ベンチャーズ：10 百万円 (株)農林漁業成長産業化支援機構：500 百万円 | 500 百万円 (1,000 百万円) | 15 年間 | 山口県 |
| 東北 6 次産業化ブリッジ 投資事業有限責任組合 | 山田ビジネスコンサルティング(株) (代表者)増田 慶作 (所在地)東京都千代田区丸の内 1-8-1 丸の内トラストタワーN 館 14 階 | (株)七十七銀行：1,000 百万円 山田ビジネスコンサルティング(株)：10 百万円 (株)農林漁業成長産業化支援機構：1,010 百万円 | 1,010 百万円 (2,020 百万円) | 15 年間 | 宮城県 (東京都) |
| 道銀アグリビジネス 投資事業有限責任組合 | 北海道ベンチャーキャピタル(株) (代表者)三浦 淳一 (所在地)北海道札幌市北区北七条西二丁目 20 番地 | (株)北海道銀行：1,495 百万円 北海道ベンチャーキャピタル(株)：5 百万円 (株)農林漁業成長産業化支援機構：1,500 百万円 | 1,500 百万円 (3,000 百万円) | 15 年間 | 北海道 |
| 農林水産業投資事業有限責任組合 | 農林水産業協同投資(株) (代表者)本井 秀樹 (所在地)東京都千代田区有楽町 1-13-2 | 農林中央金庫：2,899.95 百万円 全国共済農業協同組合連合会：2,100 百万円 農林水産業協同投資(株)：0.05 百万円 (株)農林漁業成長産業化支援機構：5,000 百万円 | 5,000 百万円 (10,000 百万円) | 15 年間 | 東京都 |
| 肥後 6 次産業化 投資事業有限責任組合 | 肥銀キャピタル(株) (代表者)藤本 英昭 (所在地)熊本県熊本市中央区下通一丁目 9 番 9 号 | (株)肥後銀行：490 百万円 肥銀キャピタル(株)：10 百万円 (株)農林漁業成長産業化支援機構：500 百万円 | 500 百万円 (1,000 百万円) | 15 年間 | 熊本県 |
| 北洋 6 次産業化応援ファンド 投資事業有限責任組合 | 公益財団法人北海道中小企業総合支援センター (代表者)青木 次郎 (所在地)北海道札幌市中央区北1条西2丁目 2番地 | (株)北洋銀行：1,499 百万円 公益財団法人北海道中小企業総合支援センター： 1 百万円 (株)農林漁業成長産業化支援機構：1,500 百万円 | 1,500 百万円 (3,000 百万円) | 15 年間 | 北海道 |
| いよエバーグリーン 6 次産業化応援フ ァンド投資事業有限責任組合 | いよぎんキャピタル(株) (代表者)中山 敦之 (所在地)愛媛県松山市南堀端町 1 番地 | (株)伊予銀行：970 百万円 いよぎんキャピタル(株)：30 百万円 (株)農林漁業成長産業化支援機構：1,000 百万円 | 1,000 百万円 (2,000 百万円) | 15 年間 | 愛媛県 |
| えひめガイヤ成長産業化支援 ファンド投資事業有限責任組合 | ひめぎん総合リース(株) (代表者)岩崎 浩二 (所在地)愛媛県松山市勝山町 2 丁目 1 番地 | (株)愛媛銀行：980 百万円 ひめぎん総合リース(株)：20 百万円 (株)農林漁業成長産業化支援機構：1,000 百万円 | 1,000 百万円 (2,000 百万円) | 15 年間 | 愛媛県 |

| サブファンド名 | G P ^(注1) に関する情報 | 出資構成 ^(注2) | 支援額 ^(注2・3) (総額) | 存続期間 | 備考 (サブファンド所在地) |
|---------------------------------|--|---|-------------------------------|------|-------------------|
| おおいた農林漁業事業化支援 ファンド投資事業有限責任組合 | 大分ベンチャーキャピタル(株) (代表者)阿知波 孝典 (所在地)大分県大分市中央町二丁目9番24号 | (株)大分銀行:960百万円 大分リース(株):10百万円 大分中央保険(株):10百万円 大分ベンチャーキャピタル(株):20百万円 (株)農林漁業成長産業化支援機構:1,000百万円 | 1,000百万円 (2,000百万円) | 15年間 | 大分県 |
| ぐるなび6次産業化パートナーズ 投資事業有限責任組合 | (株)ぐるなび6次産業化パートナーズ (代表者)飯塚 久夫 (所在地)東京都千代田区有楽町1-2-2 東宝日比谷ビル | (株)ぐるなび:499百万円 (株)ぐるなび6次産業化パートナーズ:1百万円 (株)農林漁業成長産業化支援機構:500百万円 | 500百万円 (1,000百万円) | 15年間 | 東京都 |
| しずおか農林漁業成長産業化 投資事業有限責任組合 | 静岡キャピタル(株) (代表者)水谷 林蔵 (所在地)静岡県静岡市清水区草薙1丁目13番10号 | (株)静岡銀行:240百万円 静岡キャピタル(株):10百万円 (株)農林漁業成長産業化支援機構:250百万円 | 250百万円 (500百万円) | 15年間 | 静岡県 |
| だいし食品産業活性化ファンド 投資事業有限責任組合 | だいし経営コンサルティング(株) (代表者)須藤 一 (所在地)新潟県新潟市中央区東大通2丁目1番18号 | (株)第四銀行:249百万円 だいし経営コンサルティング(株):1百万円 (株)農林漁業成長産業化支援機構:250百万円 | 250百万円 (500百万円) | 15年間 | 新潟県 |
| ちば農林漁業6次産業化 投資事業有限責任組合 | ちばぎんキャピタル(株) (代表者)中上川 友哉 (所在地)千葉県千葉市中央区千葉港8-4 | (株)千葉銀行:461百万円 (株)京葉銀行:195百万円 (株)千葉興業銀行:164百万円 君津信用組合:20百万円 佐原信用金庫:20百万円 館山信用金庫:20百万円 千葉信用金庫:20百万円 銚子商工信用組合:20百万円 銚子信用金庫:20百万円 東京ベイ信用金庫:20百万円 房総信用組合:20百万円 ちばぎんキャピタル(株):20百万円 (株)農林漁業成長産業化支援機構:1,000百万円 | 1,000百万円 (2,000百万円) | 15年間 | 千葉県 |
| ふくしま地域産業6次化復興ファンド 投資事業有限責任組合 | 福島リカバリ(株) (代表者)山田 泰秀 (所在地)福島県福島市栄町6-6 NBF ユニックスビル10F | (株)東邦銀行:400百万円 (株)みずほ銀行:250百万円 福島県:200百万円 (株)福島銀行:50百万円 (株)大東銀行:50百万円 福島信用金庫:10百万円 いわき信用組合:10百万円 相双信用組合:10百万円 福島リカバリ(株):20百万円 (株)農林漁業成長産業化支援機構:1,000百万円 | 1,000百万円 (2,000百万円) | 15年間 | 福島県 |

| サブファンド名 | G P ^(注1) に関する情報 | 出資構成 ^(注2) | 支援額 ^(注2,3) (総額) | 存続期間 | 備考 (サブファンド所在地) |
|-------------------------------|--|---|-------------------------------|-------|---|
| みずほ一次産業成長支援 投資事業有限責任組合等 | みずほキャピタル(株) (代表者) 川端 雅一 (所在地) 東京都千代田区内幸町一丁目2番1号 | (株)みずほ銀行及びみずほキャピタル(株) : 5,000 百万円 (※) (株)農林漁業成長産業化支援機構 : 5,000 百万円 ※地域金融機関と連携し、みずほ銀行(株)及びみずほキャピタル(株)からの出資を含め民間資金最大 5,000 百万円を想定 | 5,000 百万円 (10,000 百万円) | 15 年間 | 東京都 |
| とうほくのみらい応援ファンド投 資事業有限責任組合 | みずほキャピタル(株) (代表者) 川端 雅一 (所在地) 東京都千代田区内幸町一丁目2番1号 | (株)荘内銀行 : 200 百万円 (株)東北銀行 : 200 百万円 (株)北都銀行 : 200 百万円 (株)みちのく銀行 : 200 百万円 (株)みずほ銀行 : 180 百万円 みずほキャピタル(株) : 20 百万円 (株)農林漁業成長産業化支援機構 : 1,000 百万円 | 1,000 百万円 (2,000 百万円) | 15 年間 | 東京都 (青森県) (秋田県) (岩手県) (山形県) |
| イー・ピー 投資事業有限責任組合 | (株)イーピーアセットマネジメント (代表者) 中井 努 (所在地) 東京都港区赤坂 2-17-22 赤坂ツインタワー東館 18F | (株)イー・ピーカンパニー : 499 百万円 (株)イーピーアセットマネジメント : 1 百万円 (株)農林漁業成長産業化支援機構 : 500 百万円 | 500 百万円 (1,000 百万円) | 15 年間 | 東京都 |
| N C B九州6 次化応援 投資事業有限責任組合 | (株)N C Bリサーチ&コンサルティング (代表者) 古賀 恭介 (所在地) 福岡県福岡市博多区下川端町2番1号 | (株)西日本シティ銀行 : 995 百万円 (株)N C Bリサーチ&コンサルティング : 5 百万円 (株)農林漁業成長産業化支援機構 : 1,000 百万円 | 1,000 百万円 (2,000 百万円) | 15 年間 | 福岡県 |
| 【5月27日支援決定：2ファンド】 | | | | | |
| 東北6 次産業化サポート 投資事業有限責任組合 | 三菱UFJ キャピタル(株) (代表者)安藤 啓 (所在地)東京都中央区日本橋一丁目7 番 17 号 | (株)青森銀行 : 244.75 百万円 (株)秋田銀行 : 244.75 百万円 (株)岩手銀行 : 244.75 百万円 (株)山形銀行 : 244.75 百万円 (株)三菱東京UFJ 銀行 20 百万円 三菱UFJ キャピタル(株) 1 百万円 (株)農林漁業成長産業化支援機構 : 1,000 百万円 | 1,000 百万円 (2,000 百万円) | 15 年間 | 東京都 (青森県) (秋田県) (岩手県) (山形県) |
| 信州アグリノベーションファンド投 資事業有限責任組合 | 八十二キャピタル (株) (代表者)桐澤 範男 (所在地)長野県長野市大字南長野南石堂町 1282 番地 11 | (株)八十二銀行 : 290 百万円 長野県信用農業協同組合連合会 : 200 百万円 八十二キャピタル (株) : 10 百万円 (株)農林漁業成長産業化支援機構 : 500 百万円 | 500 百万円 (1,000 百万円) | 15 年間 | 長野県 |
| 【6月24日支援決定：1ファンド】 | | | | | |
| 十八6 次産業化支援 投資事業有限責任組合 | (株)ドーガン・インベストメンツ (代表者) 森 大介 (所在地) 福岡県福岡市中央区大名2丁目4番 22 号 | 『元気な長崎』応援投資事業有限責任組合 ^(※) : 500 百万円 ※投資事業有限責任組合の概要 G P : (株)ドーガン・インベストメンツ L P ^(注4) : (株)十八銀行 出資総額 : 1,500百万円 (株)ドーガン・インベストメンツ : 1 百万円 (株)農林漁業成長産業化支援機構 : 501 百万円 | 501 百万円 (1,002 百万円) | 15 年間 | 福岡県 (長崎県) |

| サブファンド名 | GP(注1)に関する情報 | 出資構成(注2) | 支援額(注2・3) (総額) | 存続期間 | 備考 (サブファンド所在地) |
|------------------------------------|--|--|--------------------------|------|-------------------|
| 【7月29日支援決定：1ファンド】 | | | | | |
| SMB C 6次産業化ファンド投資事業 有限責任組合 | つくばテクノロジーシード(株) (代表者) 佐々木 美樹 (所在地) 東京都千代田区神田錦町3-14-3 錦町ビル6階 | SMB C アグリファンド投資事業有限責任組合(※)：999 百万円 ※投資事業有限責任組合の概要 GP：つくばテクノロジーシード(株) LP(注4)：(株)三井住友銀行等 出資総額：3,000百万円 つくばテクノロジーシード(株)：1百万円 (株)農林漁業成長産業化支援機構：1,000百万円 | 1,000百万円 (2,000百万円) | 15年間 | 東京都 |
| 【8月26日支援決定：4ファンド】 | | | | | |
| 紀陽6次産業化投資事業有限 責任組合(仮称) | 紀陽リース・キャピタル(株) (代表者) 松下 嘉夫 (所在地) 和歌山県和歌山市7番丁24番地 | (株)紀陽銀行：390百万円 (株)みずほ銀行：100百万円 紀陽リース・キャピタル(株)：10百万円 (株)農林漁業成長産業化支援機構：500百万円 | 500百万円 (1,000百万円) | 15年間 | 和歌山県 |
| 常陽 大地と海の成長支援ファンド投資 事業有限責任組合(仮称) | (株)常陽産業研究所 (代表者) 鈴木 祥順 (所在地) 茨城県水戸市三の丸一丁目5番18号 | (株)常陽銀行：499百万円 (株)常陽産業研究所：1百万円 (株)農林漁業成長産業化支援機構：500百万円 | 500百万円 (1,000百万円) | 15年間 | 茨城県 |
| ひろしまアグリ振興投資事業 有限責任組合(仮称) | (株)広島ベンチャーキャピタル (代表者) 稲葉 琢也 (所在地) 広島県広島市中区銀山町3番1号 | (株)広島銀行：290百万円 広島信用金庫：100百万円 (株)みずほ銀行：100百万円 (株)広島ベンチャーキャピタル：10百万円 (株)農林漁業成長産業化支援機構：500百万円 | 500百万円 (1,000百万円) | 15年間 | 広島県 |
| 百五6次産業化投資事業有限責任組合 (仮称) | 百五リース(株) (代表者) 國分 昭男 (所在地) 三重県津市栄町三丁目123番地1 | (株)百五銀行：195百万円 (株)みずほ銀行：50百万円 百五リース(株)：5百万円 (株)農林漁業成長産業化支援機構：250百万円 | 250百万円 (500百万円) | 15年間 | 三重県 |
| 【合計：26ファンド】 | | | 55,522百万円 (27,761百万円) | | |

注1：GP(general partner、無限責任組合員)とは、投資事業有限責任組合において組合の業務執行を担い、組合の運営管理及び損益に責任を負う組合員のことをいいます。

注2：地域金融機関の出資額を上限として、機構は出資を行います。

注3：機構は、上記の対象事業活動支援団体(サブファンド)から出資を受ける対象事業者に対し、民間金融機関からの借入れが困難と認められる場合、資本金劣後ローンを貸し付けることができます。

注4：LP(limited partner、有限責任組合員)とは、投資事業有限責任組合において、組合の債務について出資額を限度に責任を負う組合員のことをいいます。